お客様本位の業務運営に関する取組状況
2023年度

２０２４年6月２８日

ごうぎん

お客様本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

- 山陰合同銀行は、預り資産業務におけるお客様本位の業務運営を強化するため、2017年６月に「お客様本位の業務運営を実現するための方針」を策定・公表しました。
- 本方針のもと、お客様本位の取組を実践し浸透・定着させていくことで、お客様から信頼され、末永くお取引いただけるよう日々努めてまいります。
- また、取組状況をご確認いただくための指標を定期的に公表するとともに、活動の推進・拡充等にあわせ随時見直してまいります。

お客様本位の業務運営に関する取組状況

取組方針 「1. お客様本位の徹底」「2. お客様本位のコンサルティング」「4. お客様本位の商品ラインアップと販売」

野村證券㈱との提携を最大限に生かし、業界トップ水準のサービスを提供します

野村證券㈱との業務提携により、山陰においても全国トップ水準のサービスを幅広いラインアップから提供することができるようになりました。
松江、出雲、雲南、大田、浜田、益田、米子、倉吉、鳥取の９つのコンサルティングプラザで山陰両県内をカバーし、銀行単独では取り扱えない株式や事業債を含む充実した商品・サービスをご提供しています。
お客様のお考えや資産背景を丁寧にお伺いしながら、お客様の属性やライフステージに応じたそれぞれに最適なプランをご提案してまいります。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

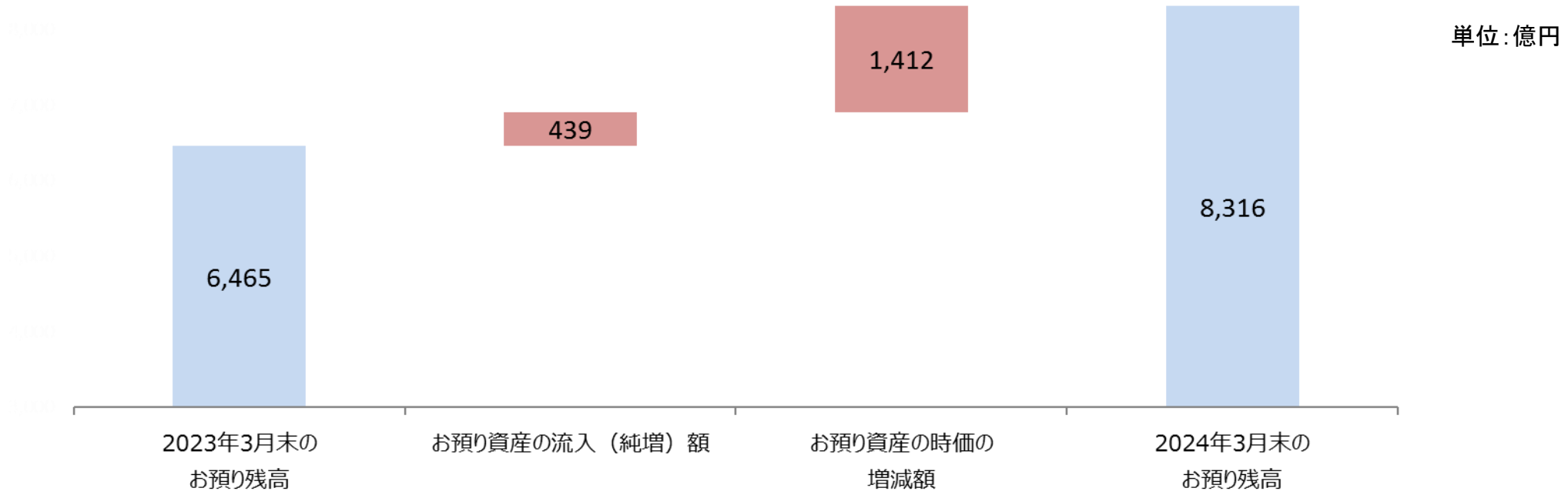
お客様本位の業務運営に関する取組状況

取組方針 「1. お客様本位の徹底」「5. お客様本位の態勢整備」

お預り資産の状況

長期・安定的な資産形成の実現につながるご提案により、お客様の最善の利益の実現を目指しております。

①野村證券㈱金融商品仲介口座の残高推移



- 野村證券㈱を委託元とする金融商品仲介業務でのお預り残高は前年対比で1,851億円増加しました。
- お客様から新たに預けていただいたご資金（含む他社からの商品移管）による純増額は439億円でした。また、時価の上昇による増加額は1,412億円と、多くのお客様に相場上昇の恩恵を受けていただいています。
- 業績評価体系において、預り資産残高の継続的な積み上げを重視する取組を実施し、投資機会の提供を通じてお客様の最善の利益の実現を目指します。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】に該当

お客様本位の業務運営に関する取組状況

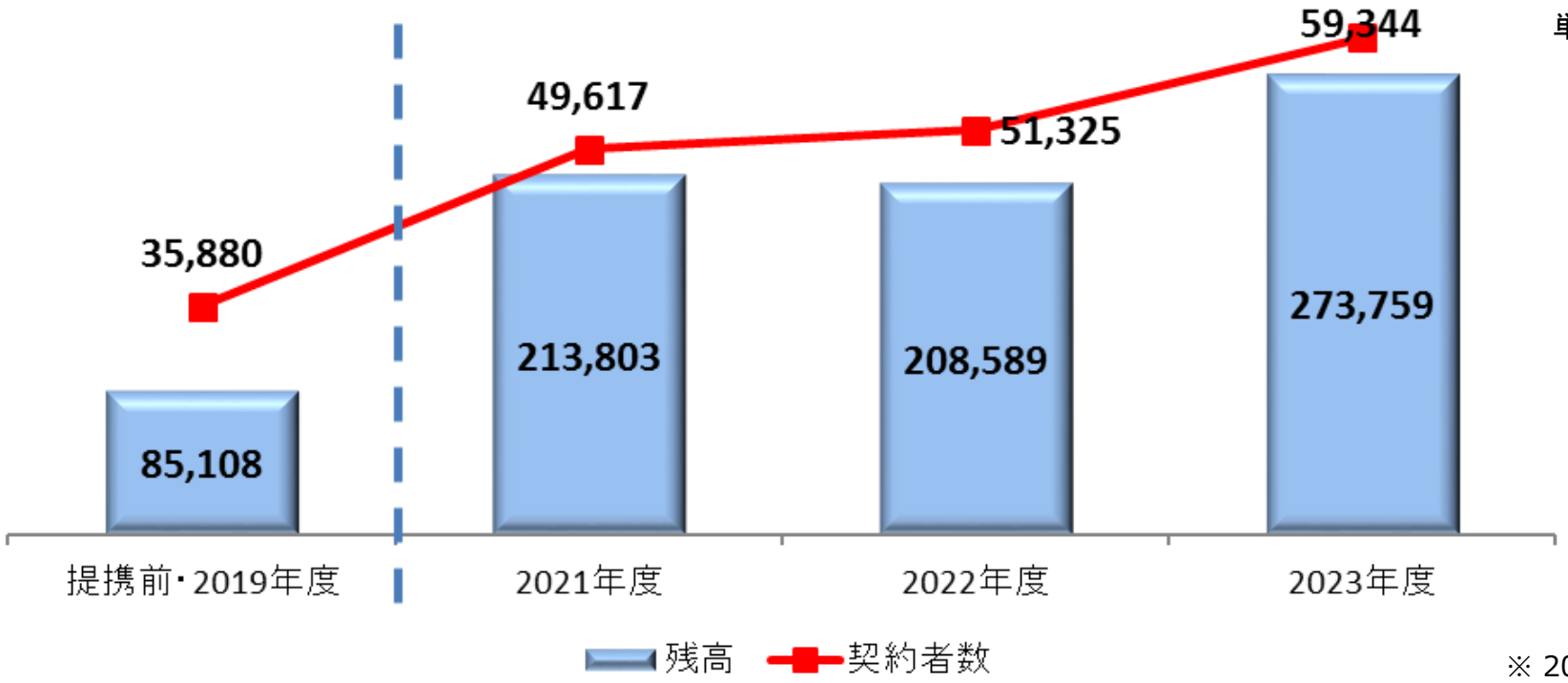
取組方針 「1. お客様本位の徹底」「2. お客様本位のコンサルティング」

お預り資産の状況

2021年度以降は野村證券㈱との包括的業務提携に基づく同社の金融商品仲介取扱分の実績を掲載しております。

②投資信託残高と契約者数の推移

単位：百万円、人



※ 2019年度は銀行と証券子会社の合算の実績

- お客様の長期・安定的な資産形成の実現につながるご提案により、投資信託契約者数は増加を続けています。
- 契約者数の増加に伴う資金流入および相場上昇等により、2023年度の投資信託残高は前年度対比31.2%増加しました。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

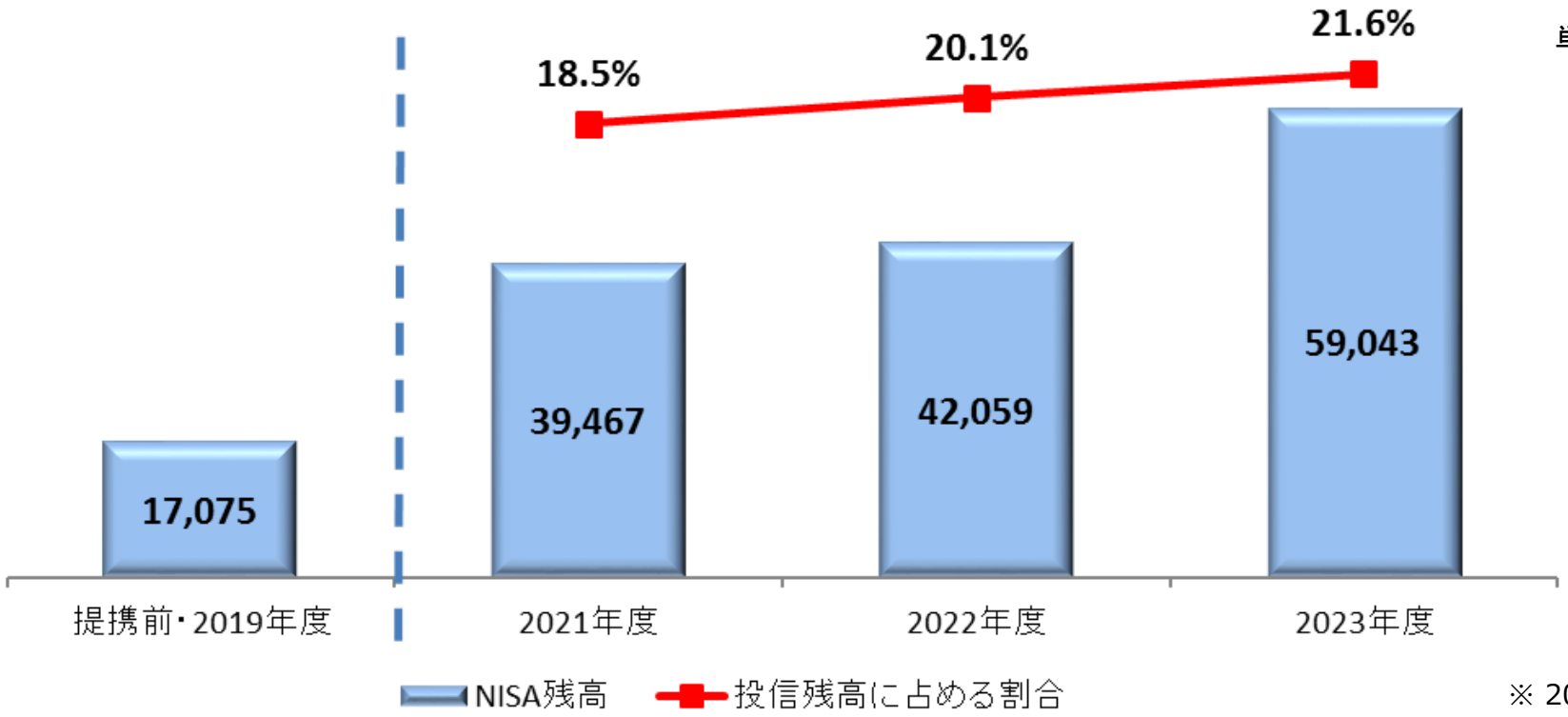
取組方針 「1. お客様本位の徹底」「2. お客様本位のコンサルティング」

お預り資産の状況

2021年度以降は野村證券㈱との包括的業務提携に基づく同社の金融商品仲介取扱分の実績を掲載しております。

③ＮＩＳＡ残高と投信残高に占める割合の推移

単位：百万円、%



※ 2019年度は銀行と証券子会社の合算の実績

- 資産形成への関心の高まりもあり、2023年度のNISA残高は前年度対比40.3%増加しました。

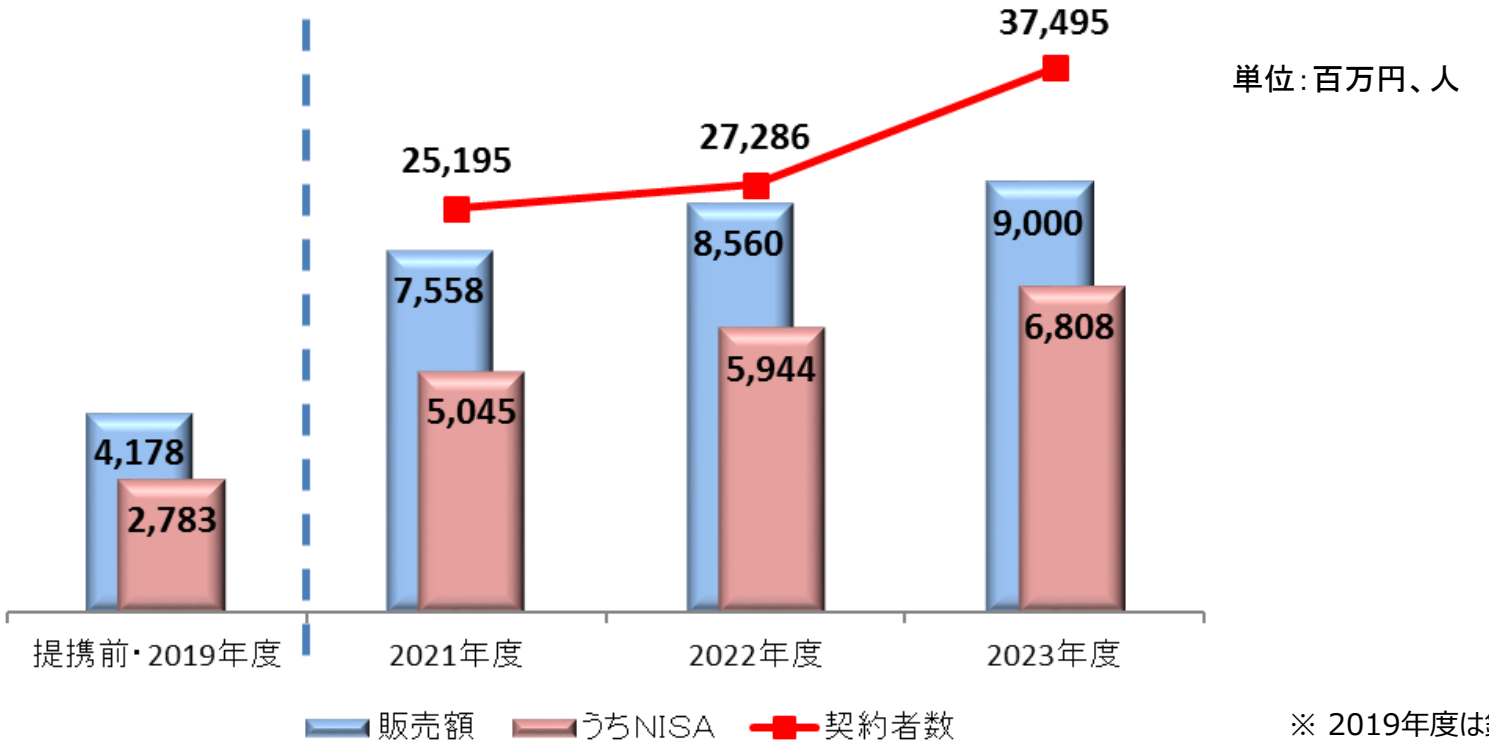
金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

取組方針 「1. お客様本位の徹底」「2. お客様本位のコンサルティング」

お預り資産の状況

2021年度以降は野村證券㈱との包括的業務提携に基づく同社の金融商品仲介取扱分の実績を掲載しております。

④投信積立販売額および契約者数



※ 2019年度は銀行と証券子会社の合算の実績

- 長期・安定的な資産形成の観点から、「ドル・コスト平均法」を用いた投信積立をご提案することにより、販売額・契約者数とも着実に増加しております。
- 職場つみたてNISA契約企業数も累計で448先（前年比＋172先）となり、契約企業の従業員の皆様の資産形成サポート・福利厚生にご活用いただいております。

※職場つみたてNISA・・・契約企業の従業員が「NISA」を活用した投信積立を給与天引きで利用できる制度

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客様本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「1. お客様本位の徹底」「5. お客様本位の態勢整備」

お客様本位の徹底のための取組

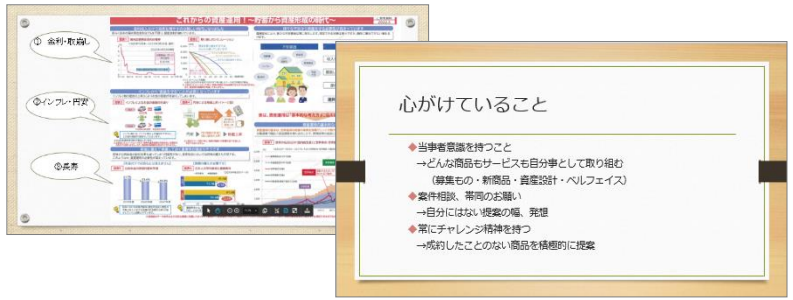
① 当行は基本規程として倫理綱領等を定め、役職員一人ひとりが、地域に根ざした金融機関の役割を十分に認識し、お客様本位の行動を実践します。
そのために、年に２回実施する全行職員対象の「倫理の日」統一研修により、倫理観の向上およびコンプライアンス浸透の取組を行っております。
　2023年度の「倫理の日」統一研修実施：2023年８月、2024年３月

② 当行はお客様本位を表明したCS宣言の採択や定期的に実施する倫理意識調査（モラル・サーベイ）等を通じて、お客様本位の基本姿勢の定着を図っております。

ごうぎんのCS宣言
私たちは、お客様のお役に立ちます。
私たちは、お客様への感謝の気持ちを忘れません。
私たちは、お客様を笑顔でお迎えします。

　2023年度の倫理意識調査（モラル・サーベイ）実施：2023年８月、2024年２月（エンゲージメント・サーベイの中で実施）

③ コンサルティングプラザ内で様々な研修・勉強会を実施し、コンサルティングの質を高める取組を実施しております。
好事例や活動の共有を目的としたGOODビジネス共有会では、毎月異なる行員が発表を行い、好事例の横展開を図っています。



GOODビジネス共有会の主なテーマ
好事例の共有（ツールを活用したより具体的で分かりやすい提案、等）
活動の共有（事前準備、使用している提案資料、日々の心がけ、等）

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
　・原則2【顧客の最善の利益の追求】・原則7【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】に該当

お客様本位の業務運営に関する取組状況

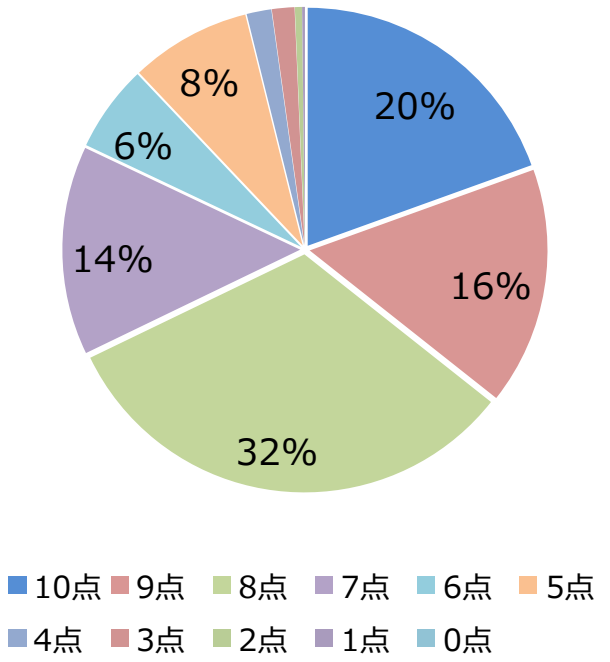
取組方針 「1. お客様本位の徹底」「5. お客様本位の態勢整備」

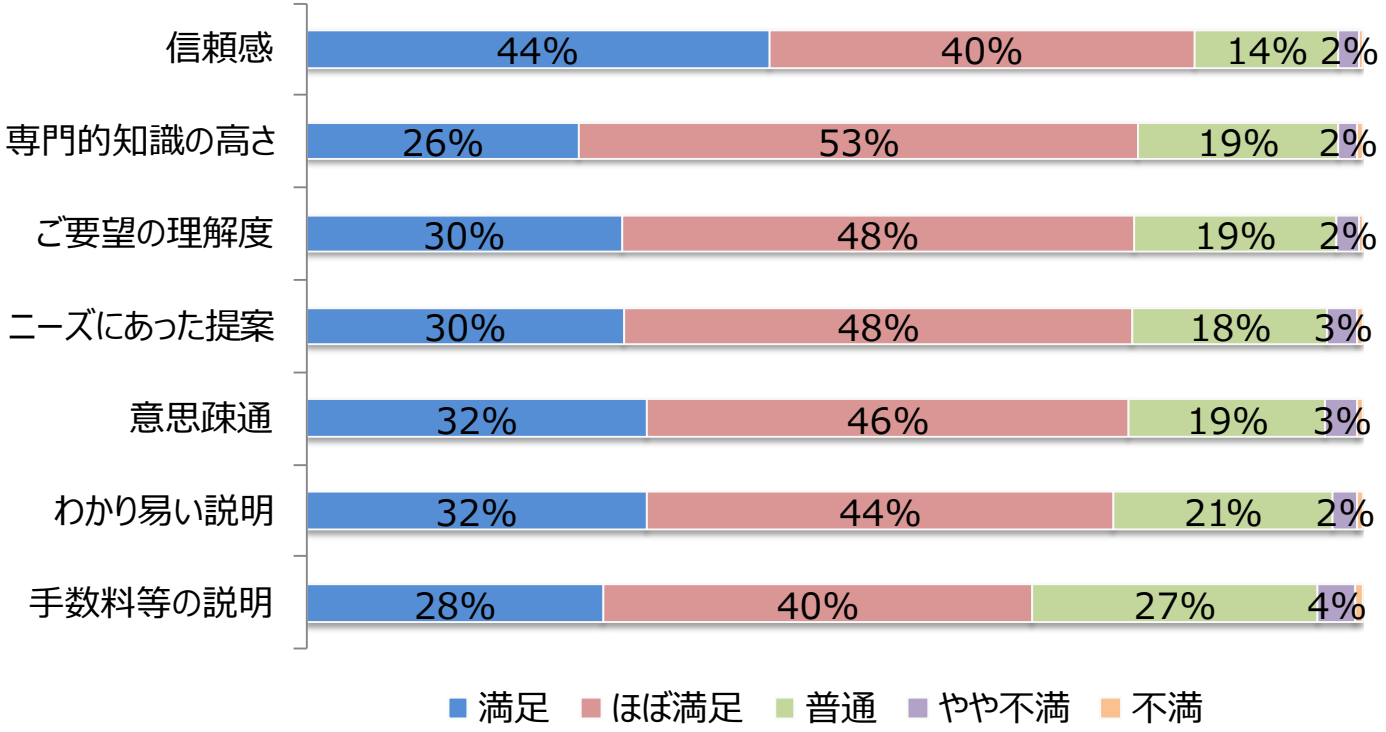
お客様本位の徹底のための取組

④ お客様アンケートの結果

アンケート実施内容
実施対象：2023年10月から2024年２月に金融商品仲介業務での購入取引
または保険契約の申込を対面で行ったお客様
および2024年２月末に投資一任の残高があるお客様のうち約5,000名
回答割合：42%

満足度（最高10点）





- お客様からの評価を今後のサービス向上に活かすことを目的として、お客様アンケートを定期的に実施しています。
- 相対的に満足度が低い項目の改善を図り、お客様の声を業務に反映させてまいります。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】に該当

お客様本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「1. お客様本位の徹底」

セミナー・金融経済教育の実施

対面とWEB配信を組み合わせたハイブリッドセミナーを初開催

日程	セミナー名	参加人数
4月15日	浜田支店・浜田CP新築移転記念資産運用セミナー	80名
6月3日	米子CP移転記念資産運用セミナー	250名
7月29日～9月30日	NISAセミナー（WEB配信）	700名
9月3日	退職者向けライフプランセミナーIN松江	70名
10月14日	退職者向けライフプランセミナーIN鳥取	70名
11月20日～1月21日	ライフプランセミナー（WEB配信）	180名
1月26日	ごうぎん新春NISAセミナー **（対面とWEB配信のハイブリッド）**	350名
3月10日	マーケットセミナーIN倉吉	100名
3日23日	【野村アセットマネジメント×QuizKnock】 お金を育てるキャラバン NISAを学ぼうin島根県	160名

※その他、各コンサルティングプラザ・営業店主催でNISAセミナー多数開催

金融経済教育を各地で実施

コンサルティングプラザや営業店の行員が講師となり、学校やお取引先における金融経済教育の機会を提供しております。2023年度は初めて小学生向けにも実施しました。松江ろう学校でも実施するなど、幅広く行っています。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

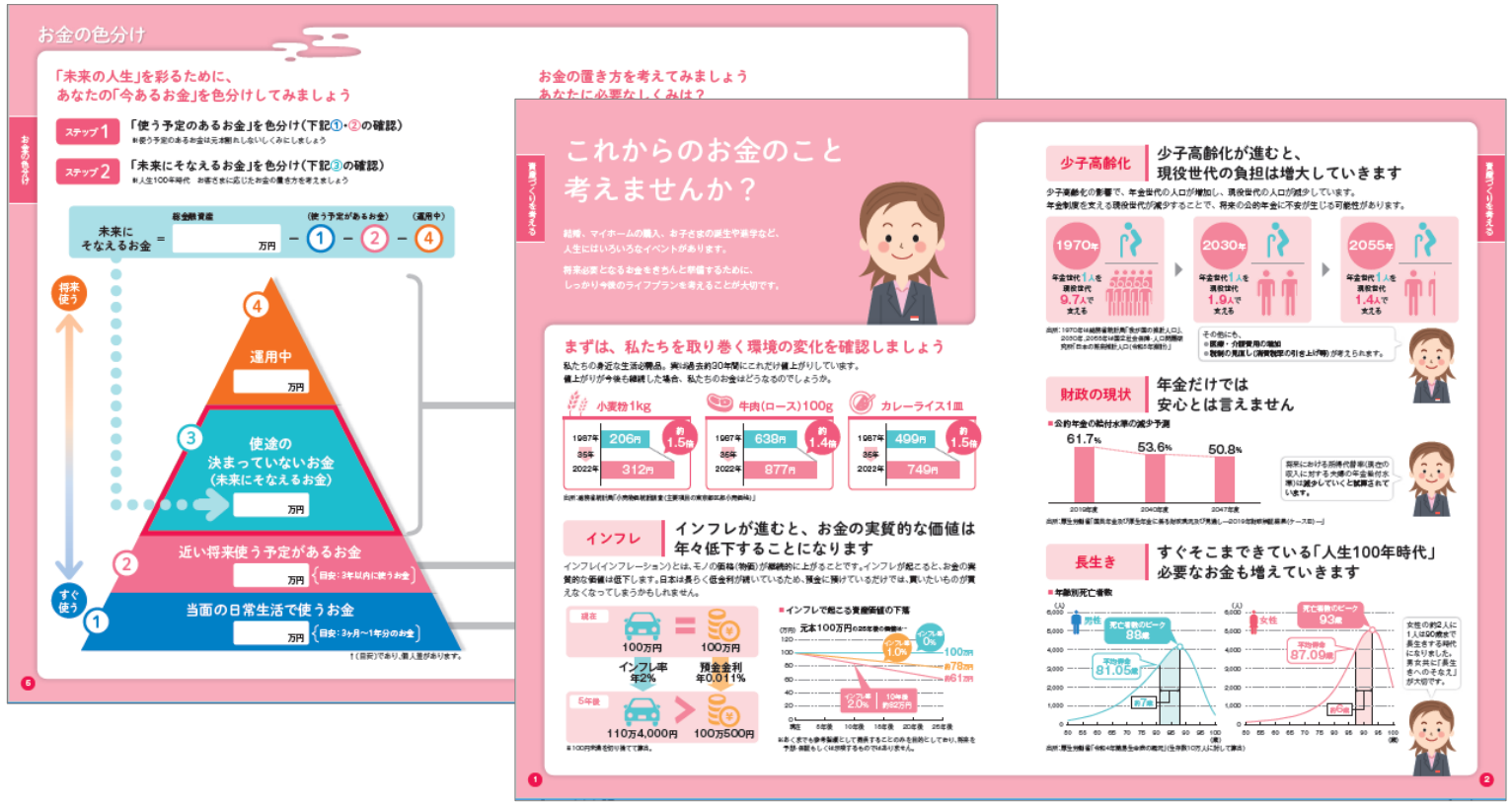
お客様本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「2. お客様本位のコンサルティング」「3. お客様本位の情報提供」

ツールを活用したコンサルティングの実践

① 資料を用いた分かりやすいご提案



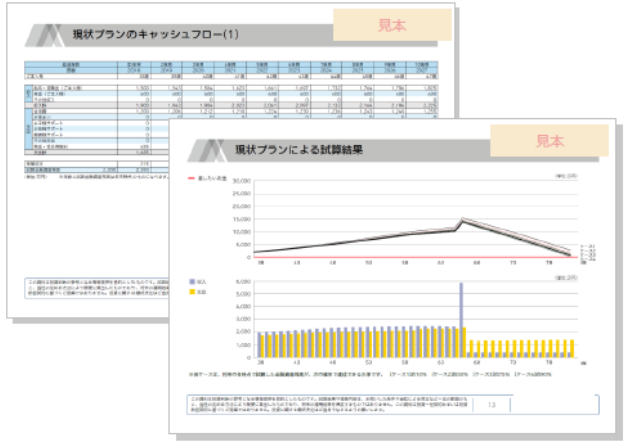
- 資産運用ガイド等、分かりやすい資料を用いて、お客様のニーズに応じた運用や積立のご提案を行っております。
- 投資初心者や安定的な運用を望んでいるお客様にも適する「ハートフル・コミュニケーション商品ラインアップ」を準備しております。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

取組方針 「2. お客様本位のコンサルティング」「3. お客様本位の情報提供」

ツールを活用したコンサルティングの実践

② 資産設計ツールを活用したコンサルティング



※ 山陰合同銀行は所属証券会社を野村證券㈱とする金融商品仲介を行っており、野村證券㈱において作成した資料・広告等をご提供しております。

- ライフプランをお客様と一緒になってシミュレーションすることができる「資産設計ツール」を使用することで、「ライフプラン」「資産配分シミュレーション」「相続シミュレーション」等、様々な切り口のコンサルティングを行っております。

ご高齢のお客様への対応

2021年３月に日本金融ジェロントロジー協会に加入し、同協会の知見を活用しながら、加齢による身体的・心理的変化を理解し、お客様に配慮した対応向上に努めています。

ご高齢のお客様にご提案を行う際は、提案前にご本人の理解状況の確認を行った上で、原則ご家族の同席をお願いし、複数回の面談を実施しております。

非対面ツールの活用

2023年10月からコンサルティングプラザでオンライン面談ツール「ベルフェイス」を導入し、ご自宅にいらっしゃるお客様や営業店に来店されたお客様とオンラインで面談できるようになりました。また、2023年11月からWEB相談予約サービスを導入しました。ごうぎんのホームページとアプリからご予約いただけます。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客様本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「3. お客様本位の情報提供」

手数料等の重要な情報やリスクの分かりやすいご説明

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る
「重要情報シート」（金融事業者編）

1．当行の基本情報（当行はお客様に金融商品の販売又は販売仲介をする者です）

社名	株式会社 山陰合同銀行
登録番号	中国財務局長（登金）第１号
加入協会	日本証券業協会
当社の概要を記したウェブサイト	https://www.gogin.co.jp/

2．取扱商品（当行がお客様に提供できる金融商品の概要は次のとおりです）

円貨預金（投資性なし）	○	外貨預金（投資性あり）	○
国内株式	○ (*1)	外国株式	○ (*1)
円建債券	○ (*1)	外貨建債券	○ (*1)
特殊な債券（仕組債等）	○ (*1)	投資信託	○ (*1)
ラップ口座	○ (*1, 2)	ETF、ETN	○ (*1)
REIT・インフラファンド	○ (*1)	その他の上場商品	○ (*1)
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	○
これら以外の商品	遺言代用信託・厚年確与信託 (*3)、iDeCo 等もご用意しています。		

（*1）野村證券（仲介口座）でのご案内。お取引銀行により取扱商品が異なる場合があります。
（*2）ウエルス・スクエアの契約締結の媒介　（*3）みずほ信託銀行の契約締結の媒介

3．商品ラインアップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです）

- お客さまの多様なニーズにお応えするべく、証券商品や保険商品など幅広い商品・サービスを取り揃え、ラインアップの充実を図ってまいります。
- 証券業務においては、金融商品仲介業務における包括的業務提携先である野村證券の豊富なラインアップを取り扱うことにより、お客さまの高度な運用ニーズにもお応えしてまいります。
- お客さまの知識、ご経験、財産の状況、ご投資目的、ご投資方針、ご収入の形態、ご職業、お取引の動機のほか、ライフプランをはじめとした様々な観点からご意向やニーズをお聞きし、お客さまの夢をかなえるための最適な商品・サービスをご提案するよう努めてまいります。

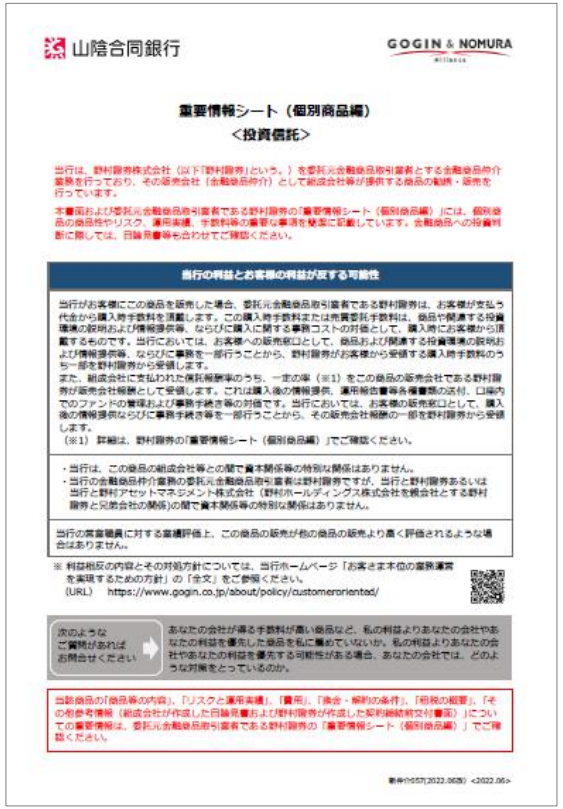
4．苦情・相談窓口

当行お客様相談窓口	ごうぎんサポートダイヤル	0120-315-176
加入協会共通の相談窓口	全国銀行協会相談室	0570-017-109（03-5252-3772）
	証券・金融商品あっせん相談センター	0120-64-5005
上記以外の相談窓口	生命保険協会　生命保険相談所	03-3286-2648
金融庁金融サービス利用者相談室		0570-016811（03-5251-6811）

（2021 年 6 月 1 日現在）

山陰合同銀行

リ運 090（2021.6 制）~2021.6~



山陰合同銀行　GOGIN & NOMURA

重要情報シート（個別商品編）
<投資信託>

当行は、野村證券株式会社（以下「野村證券」という。）を委託元金融商品取引業者とする金融商品仲介業務を行っており、その販売会社（金融商品仲介）として組成会社等が提供する商品の勧誘・販売を行っています。

本書面および委託元金融商品取引業者である野村證券の「重要情報シート（個別商品編）」には、個別商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な事項を簡潔に記載しています。金融商品への投資判断に際しては、目論見書等も合わせてご確認ください。

当行の利益とお客様の利益が反する可能性

当行がお客様にこの商品を販売した場合、委託元金融商品取引業者である野村證券は、お客様が支払う代金から購入時手数料を頂戴します。この購入時手数料または売買委託手数料は、商品や関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として、購入時にお客様から頂戴するものです。当行においては、お客様への販売窓口として、商品および関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに事務を一部行うことから、野村證券がお客様から受領する購入時手数料のうち一部を野村證券から受領します。
また、組成会社に支払われた信託報酬率のうち、一定の率（※1）をこの商品の販売会社である野村證券が販売会社報酬として受領します。これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。当行においては、お客様の販売窓口として、購入後の情報提供ならびに事務手続き等を一部行うことから、その販売会社報酬の一部を野村證券から受領します。
（※1）詳細は、野村證券の「重要情報シート（個別商品編）」でご確認ください。

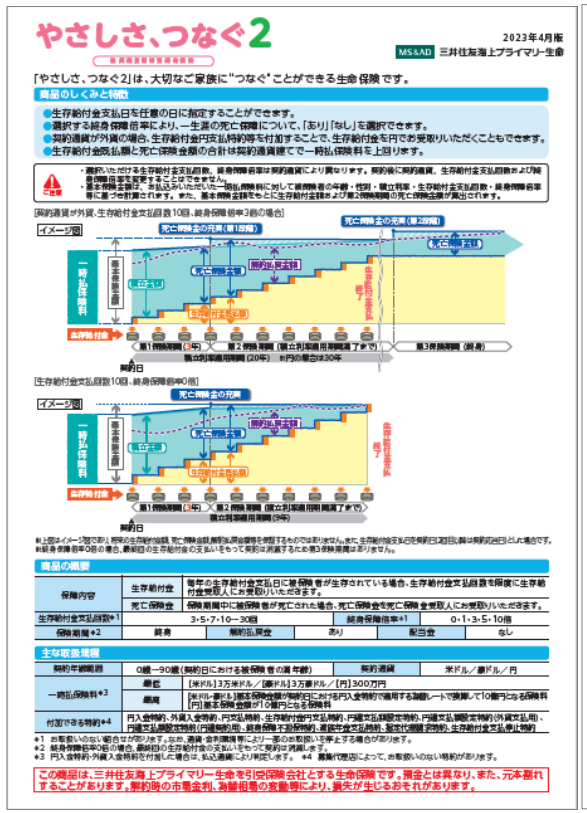
・当行は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。
・当行の金融商品仲介業務の委託元金融商品取引業者は野村證券ですが、当行と野村證券あるいは当行と野村アセットマネジメント株式会社（野村ホールディングス株式会社を親会社とする野村證券と兄弟会社の関係）の間で資本関係等の特別な関係はありません。

当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当行ホームページ「お客さま本位の業務運営を実現するための方針」の「全文」をご参照ください。
（URL）　https://www.gogin.co.jp/about/policy/customeroriented/

次のような ご質問があれば お問合せください　→　あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

当該商品の「商品等の内容」、「リスクと運用実績」、「費用」、「換金・解約の条件」、「税務の概要」、「その他参考情報（組成会社が作成した目論見書および野村證券が作成した契約締結前交付書面）」については、委託元金融商品取引業者である野村證券の「重要情報シート（個別商品編）」でご確認ください。



やさしさ、つなぐ2　2023年4月版　MS&AD 三井住友海上プライマリー生命

「やさしさ、つなぐ2」は、大切なご家族に"つなぐ"ことができる生命保険です。

商品のしくみと特徴

- 生存給付金支払日を任意の日に指定することができます。
- 選択する終身保障倍率により、一生涯の死亡保障について、「あり」「なし」を選択できます。
- 契約通貨が外貨の場合、生存給付金円支払時約等を付加することで、生存給付金を円でお受取りいただくこともできます。
- 生存給付金既払額と死亡保険金額の合計は契約通貨建てで一時払保険料を上回ります。

ご注意
・選択いただける生存給付金支払回数、終身保障倍率は契約通貨により異なります。契約後に契約通貨、生存給付金支払回数および終身保障倍率を変更することはできません。
・基本保険金額は、お払込みいただいた一時払保険料に対して終身保障倍率の年齢・性別・積立利率・生存給付金支払回数・終身保障倍率等に基づき計算されます。また、基本保険金額をもとに生存給付金額および第2保険期間の死亡保険金額が算出されます。

[契約通貨が外貨、生存給付金支払回数10回、終身保障倍率3倍の場合]

イメージ図

[生存給付金支払回数10回、終身保障倍率0倍]

イメージ図

※上図はイメージ図であり、将来の生存給付金額、死亡保険金額、解約返戻金額等を保証するものではありません。また、生存給付金支払日を契約日起算日（年）または契約応当日とした場合です。
※終身保障倍率0倍の場合、最終回の生存給付金の支払いをもって契約は消滅するため第3保険期間はありません。

商品の概要

保険内容	生存給付金	毎年の生存給付金支払日に被保険者が生存されている場合、生存給付金支払回数を限度に生存給付金受取人にお受取りいただけます。		
	死亡保険金	保険期間中に被保険者が死亡された場合、死亡保険金を死亡保険金受取人にお受取りいただけます。		
生存給付金支払回数*1		3・5・7・10・30回	終身保障倍率*1	0・1・3・5・10倍
保険期間*2	終身	解約返戻金	あり	配当金　なし

主な取扱指標

契約年齢範囲	0歳～90歳（契約日における被保険者の満年齢）	契約通貨	米ドル／豪ドル／円
一時払保険料*3	最低	[米ドル] 3万米ドル／[豪ドル] 3万豪ドル／[円] 300万円	
	最高	[米ドル・豪ドル] 基本保険金額が契約日における円入金時約で適用する為替レートで換算して10億円になる保険料 [円] 基本保険金額が10億円になる保険料	
付加できる特約*4	円入金特約、外貨入金特約、円支払特約、生存給付金円支払特約、円建定額支払特約、円建定額定期特約（外貨支払用）、円建定額定期定期特約（円建特約）用、終身保障不担保特約、遺族年金定額特約、重大化疾病保険特約、生存給付金定額特約、生存給付金定額特約		

*1 お取扱いのない場合などがあります。なお、最高・金利関係等により一部のお取扱いが変よする場合があります。
*2 終身保障倍率0倍の場合、最終日の生存給付金の支払いをもって契約は消滅します。
*3 円入金特約・外貨入金特約を付加した場合は、払込通貨により判定します。　*4 募集代理店によって、お取扱いのない特約があります。

この商品は、三井住友海上プライマリー生命を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、また、元本割れすることがあります。解約時の市場金利、為替相場の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

2024年4月版
重要情報シート

販売会社：株式会社　山陰合同銀行

この資料は、この商品の全ての事項を記載したものではありません。ご検討、お申込みに際しては、「商品概要書」「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」等、商品パンフレット「ご契約のしおり・約款」などをご覧ください。

この商品は三井住友海上プライマリー生命を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、また、元本割れすることがあります。

1．商品等の内容（当行は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	やさしさ、つなぐ２（通貨選択型特別終身保険）
組成会社（引受保険会社）	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
販売委託元	
金融商品の目的・機能	[目的] ・この保険を利用し、毎年の生存給付金支払日に、生存給付金をお受取りいただけます。 ・この保険を利用し、死亡した場合の、遺族への保障を準備いただけます。 [機能] ・契約通貨を、米ドル、豪ドルまたは円より選択いただけます。また、生存給付金支払回数と終身保障倍率を選択いただけます。 ・積立利率適用期間中、契約通貨毎に応じた所定の積立利率で運用します。 ・初回の生存給付金支払日は、契約日または契約日から翌年の契約応当日までの日のいずれかを任意で指定いただくことができます。２回目以降は、初回の生存給付金支払日の毎年の応当日となり、その日を変更することもできます。 ・選択する終身保障倍率によって、一生涯の死亡保障を準備することや、一生涯の死亡保障に加えて、基本保険金額の全額を生存給付金にすることができる機能を備えています。 ・被保険者が死亡した場合には、死亡保険金をお支払いします。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、以下のご意向があるお客さまを念頭に組成しています。 ・まとまった資金で、死亡した場合の遺族への保障を準備しながら、生存給付金で生前贈与をしたい、または自ら年金として受取りたいお客さま ・為替リスク（契約通貨が外貨の場合）、金利変動リスクに伴う元本割れを許容できるお客さま
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフの適用があります。保険契約の申込日と「契約締結前交付書面」を交付された日のいずれか遅い日から起算して、8日以内であれば書面またはメールにより可能です。

（質問例）　① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいといい根拠は何か。
② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

1

MSPL-2404-B-0019-00

- 契約締結前交付書面や目論見書等でお客様にご負担いただく手数料の明確化に努めております。金融商品・サービスにかかる重要な情報については、上記の資料等を用いて丁寧な説明を心がけております。
- パッケージ化された商品・サービスについては、個別の金融商品の購入可否や一般的な証券取引との比較事例を当該の商品説明資料等を用いてご説明してまいります。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則4【手数料等の明確化】・原則5【重要な情報の分かりやすい提供】・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「4. お客様本位の商品ラインアップと販売」

取扱商品ラインアップ

【投資信託】
金融商品仲介業務における包括的業務提携先である野村證券㈱の豊富なラインアップを取り扱うことにより、お客様の高度な運用ニーズにもお応えしてまいります。

【保険】
お客様の目的に合った保険商品をお選びいただけるよう、「のこす」「ふやす」「わたす」「そなえる」のニーズに対応した幅広い商品をご用意しています。

一時払保険		取扱商品数	割合
円建		14	48%
	定額年金	4	14%
	定額終身	8	28%
	がん保険	1	3%
	医療保険	1	3%
外貨建		15	52%
	定額年金	3	10%
	定額終身	12	41%
合計		**29**	**100%**

※平準払保険の全期前納払タイプを含む

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

取組方針 「4. お客様本位の商品ラインアップと販売」

勧誘・販売状況の検証

適切なご提案が行われていることを検証するため、月次で顧客管理委員会を開催しています。

【顧客管理委員会とは】

適切なご提案が行われているか、勧誘・販売状況を検証・議論する場であり、毎月開催しています。
口座管理、取引管理の側面から部店経営を考えるという意義があり、問題点を指摘することで、部店全体にお客様本位の業務運営を実現するための方針の徹底やリスク管理の重要性を浸透させ、「未然防止」「再発防止」を図る機能も期待されます。
取引を時系列に分析して営業動向の問題点や苦情の状況を把握し、顧客管理委員会で指摘、討議することで改善策を決定する、そして担当者への指導や顧客面談による確認、徹底内容の共有を行い、改善状況を確認する、という一連の流れを行っています。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客様本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「4. お客様本位の商品ラインアップと販売」「5. お客様本位の態勢整備」

販売額上位商品（上段：投資信託、下段：一時払保険）

	銘柄名	運用会社	投資対象
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信　Dコース	アライアンス・バーンスタイン	海外株式
2	野村インデックスファンド・日経225	野村アセットマネジメント	国内株式
3	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信　Bコース	アライアンス・バーンスタイン	海外株式
4	のむラップ・ファンド（普通型）	野村アセットマネジメント	バランス
5	ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド　Bコース	野村アセットマネジメント	内外株式
6	フィデリティ・世界割安成長株投信　Bコース（為替ヘッジなし）	フィデリティ投信	内外株式
7	野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）	野村アセットマネジメント	内外株式
8	フィデリティ・世界割安成長株投信Dコース（毎月・予想・H無）	フィデリティ投信	内外株式
9	ノムラ・ジャパン・オープン	野村アセットマネジメント	国内株式
10	高成長インド・中型株式ファンド（年1回決算型）	三井住友DSアセットマネジメント	海外株式

	商品	保険会社	通貨	種類
1	はじめての介護	ニッセイ・ウェルス生命	外貨(*)	定額終身
2	生涯プレミアムワールド5	T&Dフィナンシャル生命	外貨	定額終身
3	サニーガーデンEX	メットライフ生命	外貨	定額終身
4	悠々時間アドバンス	ニッセイ・ウェルス生命	外貨(*)	定額年金
5	プレミアプレゼント3	第一フロンティア生命	外貨(*)	定額終身
6	プレミアストーリー4	第一フロンティア生命	外貨(*)	定額終身
7	プレミアカレンシー3	第一フロンティア生命	外貨(*)	定額年金
8	しあわせ、ずっと3	三井住友海上プライマリー生命	外貨	定額終身
9	やさしさ、つなぐ2	三井住友海上プライマリー生命	外貨(*)	定額終身
10	あしたの、よろこび2	三井住友海上プライマリー生命	外貨(*)	定額年金

(*)円貨の選択も可能な商品

- 特定の商品・サービスに販売が集中していないかなど定期的なモニタリングを実施しております。
- 利益相反取引に関しては「利益相反管理方針」を定め、お客様の利益が不当に害されることのないように対象取引を管理しております。また、業績評価体系において、預り資産残高の積み上げを重要な取組とし、特定の商品・サービスに販売が偏らない仕組みを整備しております。
- お客様への販売商品を組成・供給する部門やグループ会社等を有していないため、当行グループのために特定の商品を販売することはありません。
- 「新商品確認会議」を実施し、金融商品仲介業務で採用された商品の商品性や対象顧客等を確認しています。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則3【利益相反の適切な管理】・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】・原則7【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】に該当

お客様本位の業務運営に関する取組状況

取組方針 「5. お客様本位の態勢整備」

教育態勢の充実

① 行員の知識・スキル向上を目的として野村證券㈱と連携しながら勉強会を行い、最新のマーケット情報や新商品の共有など、コンサルティングプラザ全体で知識習得に努めております。

コンサルティングプラザで実施している勉強会の一例	
GOODビジネス共有会	月１回定例開催
商品戦略会議	月１回定例開催
コンプライアンス・アワー	月１回定例開催
マーケット勉強会	月２回定例開催
保険商品勉強会	随時開催
投信勉強会	随時開催

② ４名の行員を野村證券㈱の東京コンタクトセンターへ派遣し、電話によるセールスやアフターフォローについて学びました。

期間	2023年10月～2024年２月
研修目的	非対面におけるコンサルティングビジネススキルの向上
業務内容	コンタクトセンターでの架電業務

※2022年度から開始し累計９名を派遣

- 今後も、お客様へより質の高いご提案を行うため、各種勉強会の開催や資格取得に向けた取組を行ってまいります。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】・原則7【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】に該当

SAN-IN GODO BANK

お客様のリターンに関する指標について【共通KPI】

お客様にご購入いただいた投資信託等のリターンの状況として、下記の５つの指標をお示しします。
○投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン
○投資信託の預り資産残高上位20銘柄のリスク・リターン
○投資信託・ファンドラップの運用損益別お客様比率
○外貨建保険の預り資産残高上位20商品のコスト・リターン
○外貨建保険の運用損益別お客様比率

指標の説明

投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン
○対象銘柄：各年３月末時点における設定後５年以上の「預り残高上位20銘柄」
○コスト・リターンは銘柄毎および残高加重平均のコストとリターンの関係を示したものです。
○リスク・リターンは銘柄毎および残高加重平均のリスクとリターンの関係を示したものです。
○野村證券㈱の金融商品仲介取扱分の実績を掲載しております。

投資信託・ファンドラップの運用損益別お客様比率（個人のお客様が対象です）
○各年３月末時点の総合損益を、同時点の評価金額で除して算出した各損益率の分布です。
○野村證券㈱の金融商品仲介取扱分の実績を掲載しております。

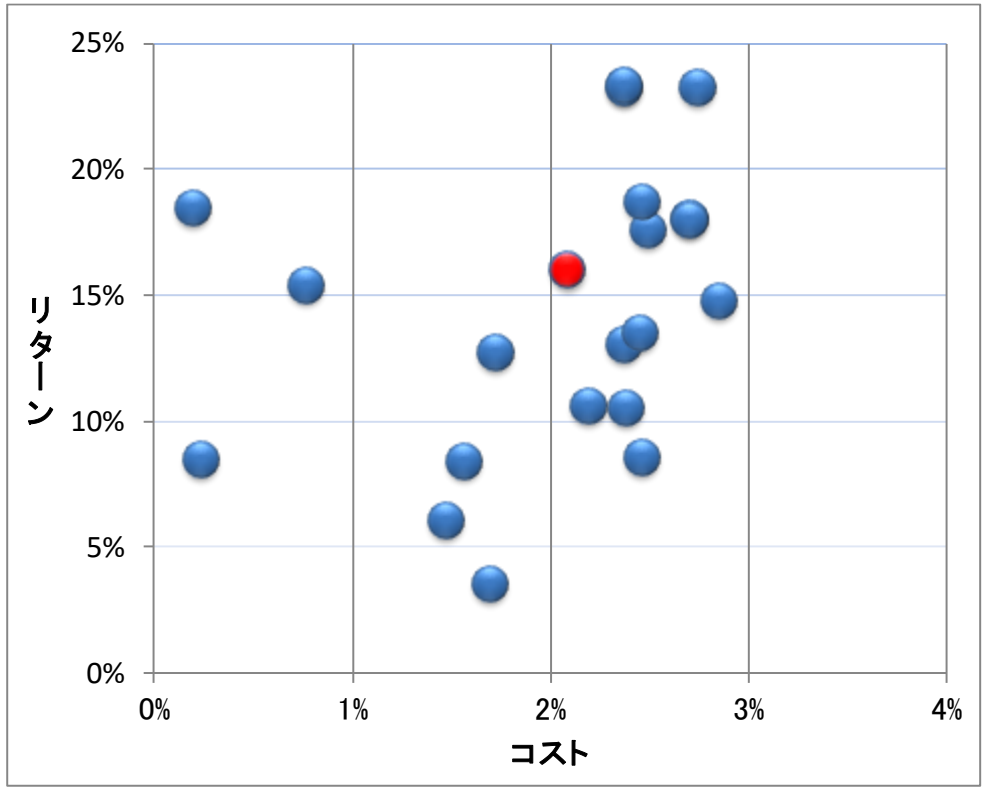
外貨建保険の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン
○対象銘柄：各年３月末時点における契約開始後５年以上の「預り残高上位20商品」
○コスト・リターンは銘柄毎および残高加重平均のコストとリターンの関係を示したものです。
○各契約のコスト率は保険会社が支払う代理店手数料のうち新契約手数料率を基準日までの契約期間（月単位）で除したものと年間の継続手数料率を使用し算出し、同コスト率を、各契約の契約時点の円換算一時払保険料で除したものです。
○各契約のリターンは（基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額－契約時点の一時払保険料）÷（契約時点の一時払保険料）を年率換算したものです。
○外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。また、解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

外貨建保険の運用損益別お客様比率（個人のお客様が対象です）
○各年３月末時点の総合損益を、同時点の評価金額で除して算出した各損益率の分布です。

SAN-IN GODO BANK

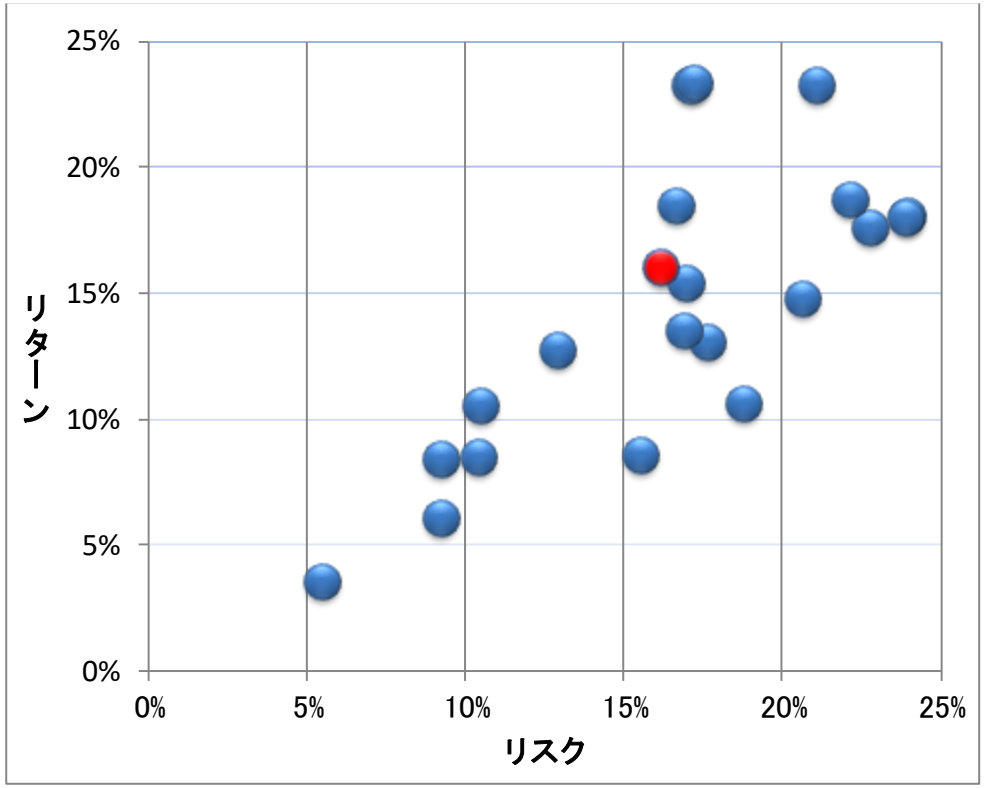
【共通KPI】投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

2024年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値 ●	コスト	リターン
	2.09%	15.95%

2024年３月末　リスク・リターン



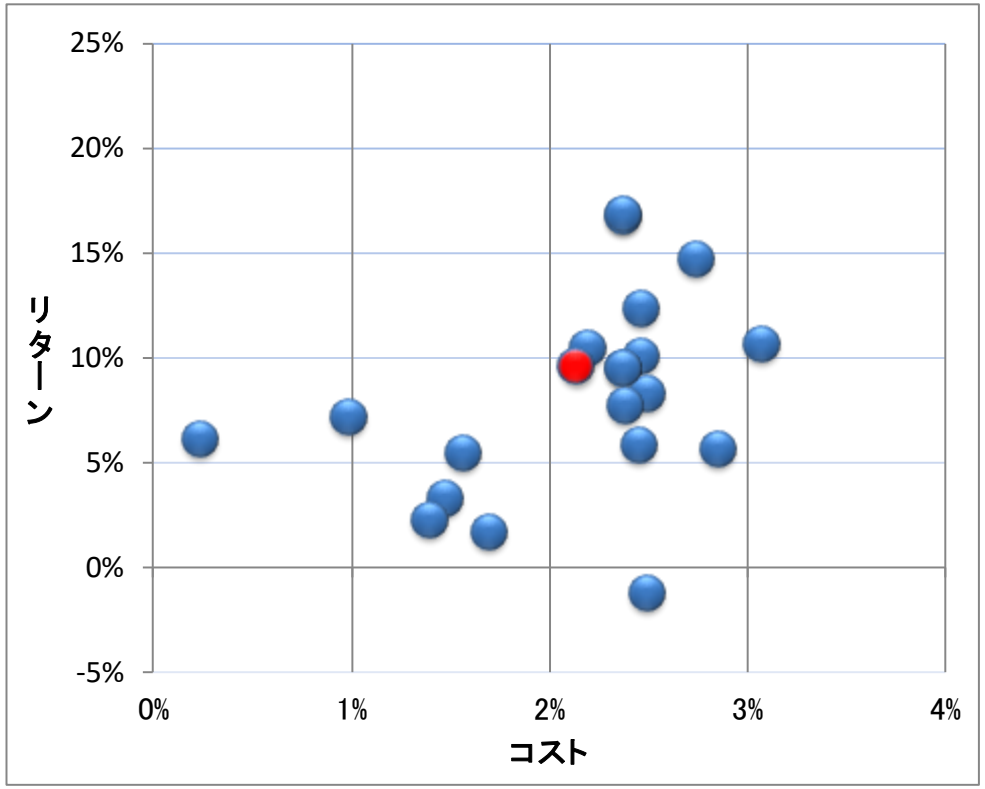
残高加重平均値 ●	リスク	リターン
	16.25%	15.95%

○対象銘柄：各年３月末時点における設定後５年以上の「預り残高上位20銘柄」
○コスト　　：販売手数料（税込）の1/5と信託報酬率（税込）の合計値
○リターン　：過去５年間のトータルリターン（年率換算）　騰落率算出に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額
○リスク　　：過去５年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

SAN-IN GODO BANK

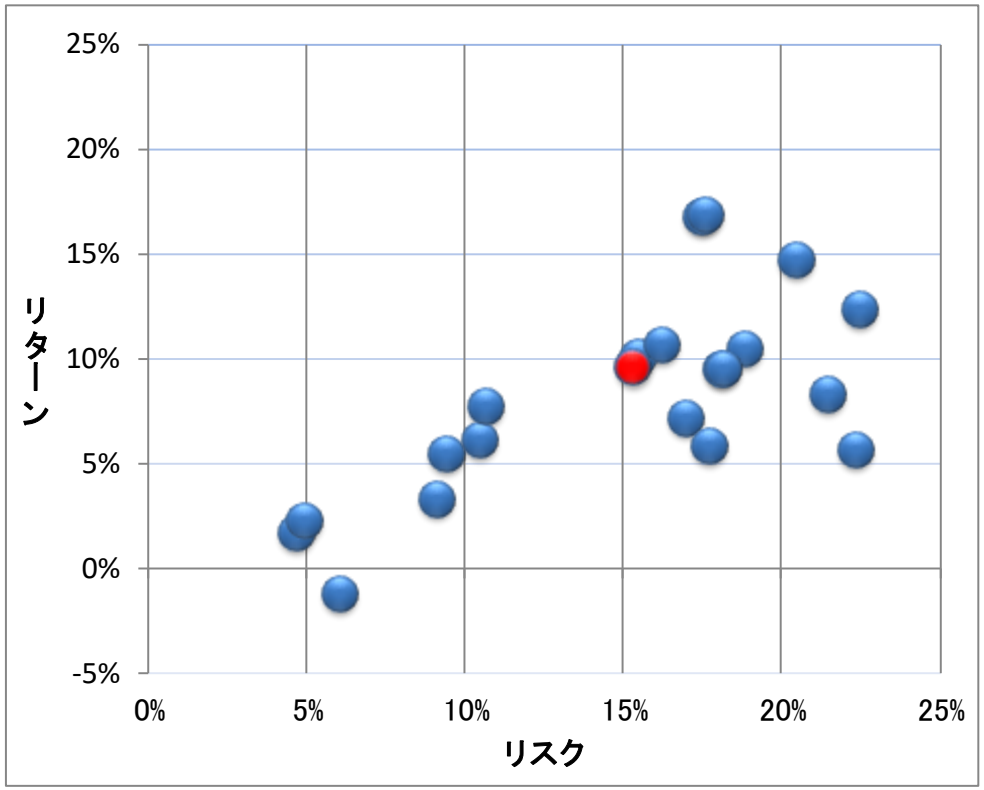
【共通KPI】投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

2023年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値 ●	コスト	リターン
	2.14%	9.53%

2023年３月末　リスク・リターン

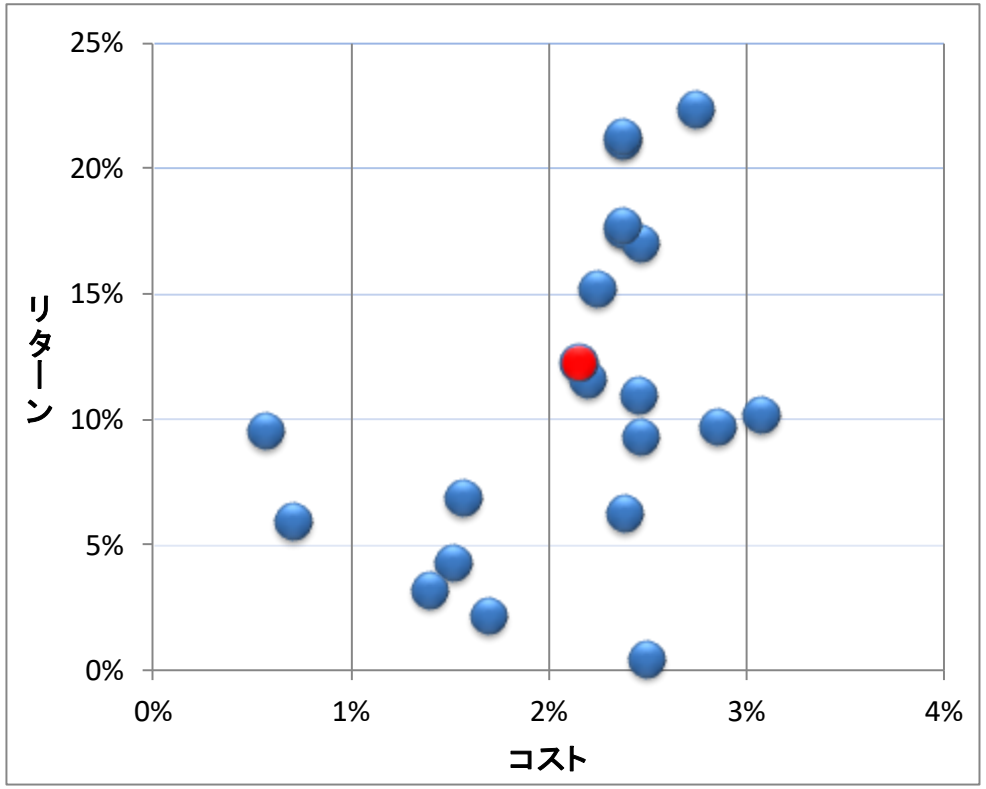


残高加重平均値 ●	リスク	リターン
	15.33%	9.53%

SAN-IN GODO BANK

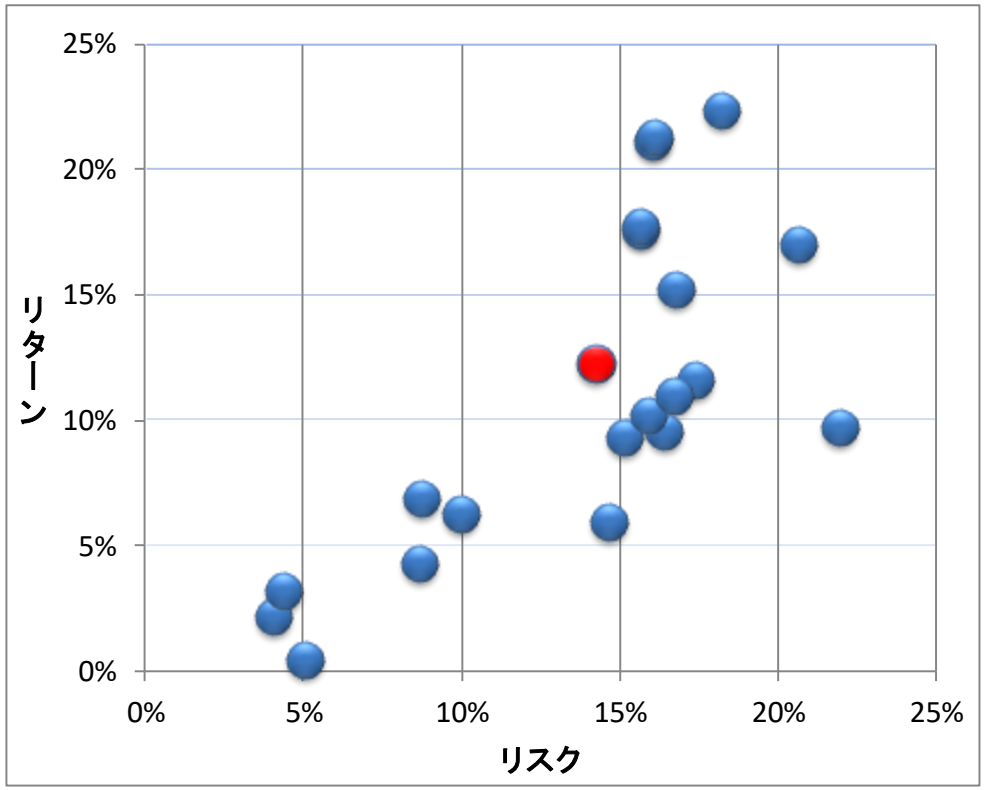
【共通KPI】投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

2022年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値 ●	コスト	リターン
	2.15%	12.28%

2022年３月末　リスク・リターン



残高加重平均値 ●	リスク	リターン
	14.23%	12.28%

SAN-IN GODO BANK

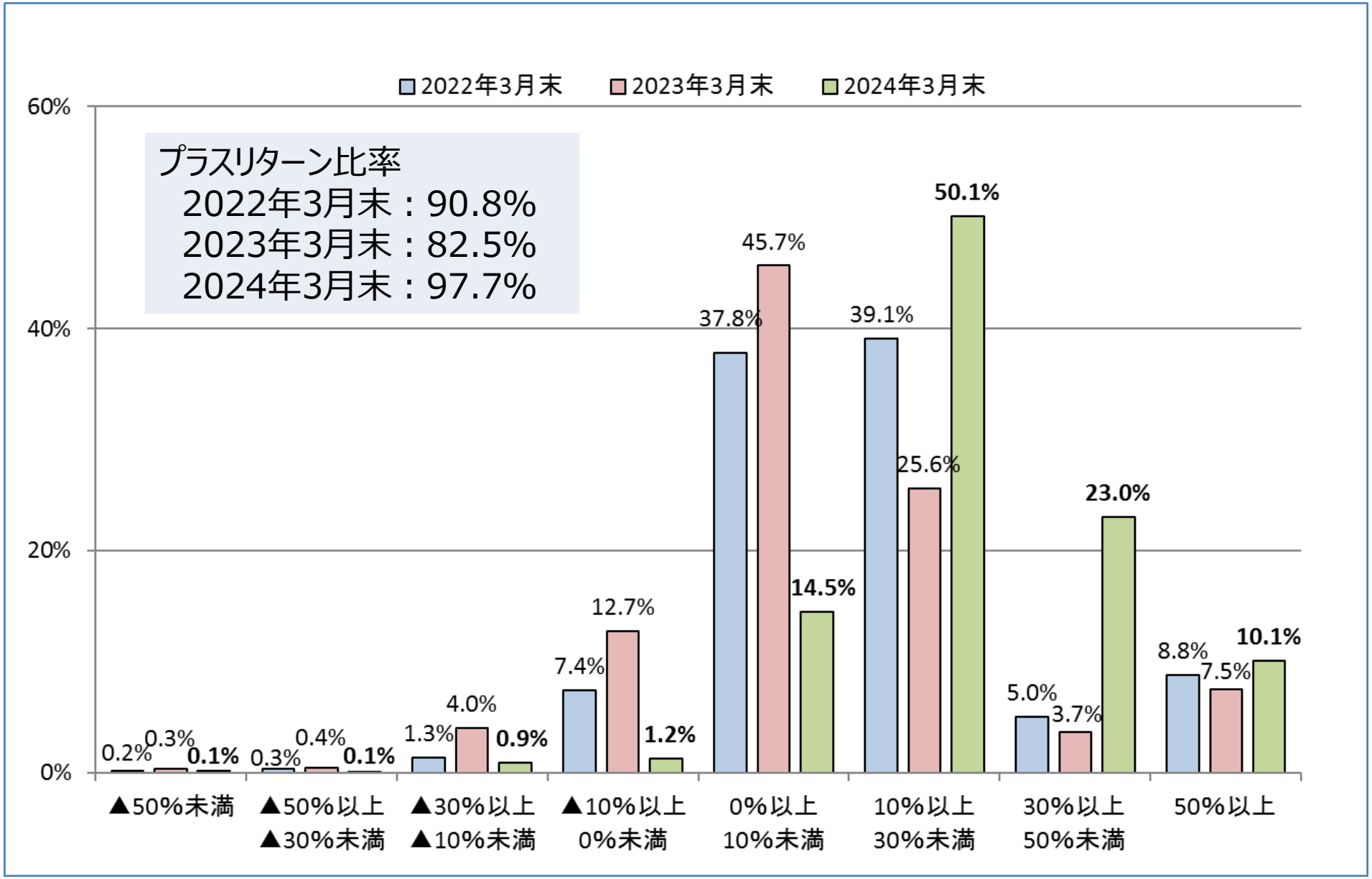
【共通KPI】投資信託の預り資産残高上位20銘柄

No	銘柄名	コスト	リターン	リスク
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	2.39%	23.15%	17.18%
2	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	2.39%	23.28%	17.29%
3	のむラップ・ファンド（普通型）	1.57%	8.36%	9.29%
4	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.47%	8.52%	15.57%
5	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.49%	5.94%	9.28%
6	野村インド株投資	2.86%	14.72%	20.75%
7	インデックスファンド225	0.77%	15.33%	17.01%
8	次世代通信関連世界株式戦略ファンド	2.51%	17.55%	22.85%
9	野村6資産均等バランス	0.24%	8.39%	10.48%
10	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型	2.39%	12.98%	17.74%
11	netWIN　GSテクノロジー株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）	2.75%	23.19%	21.15%
12	野村つみたて外国株投信	0.21%	18.42%	16.70%
13	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	2.48%	18.63%	22.23%
14	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド（毎月決算型）B（為替ヘッジなし）	2.40%	10.46%	10.54%
15	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.71%	3.47%	5.52%
16	高成長インド・中型株式ファンド（年1回決算型）	2.71%	17.98%	24.04%
17	のむラップ・ファンド（積極型）	1.74%	12.68%	12.98%
18	フィデリティ・USリート・ファンドB（為替ヘッジなし）	2.20%	10.56%	18.82%
19	高成長インド・中型株式ファンド	2.71%	17.92%	23.99%
20	スパークス・新・国際優良日本株ファンド	2.46%	13.45%	16.95%

○対象銘柄：2024年３月末時点における設定後５年以上の「預り残高上位20銘柄」
○コスト　　：販売手数料（税込）の1/5と信託報酬率（税込）の合計値
○リターン　：過去５年間のトータルリターン（年率換算）騰落率算出に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額
○リスク　　：過去５年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

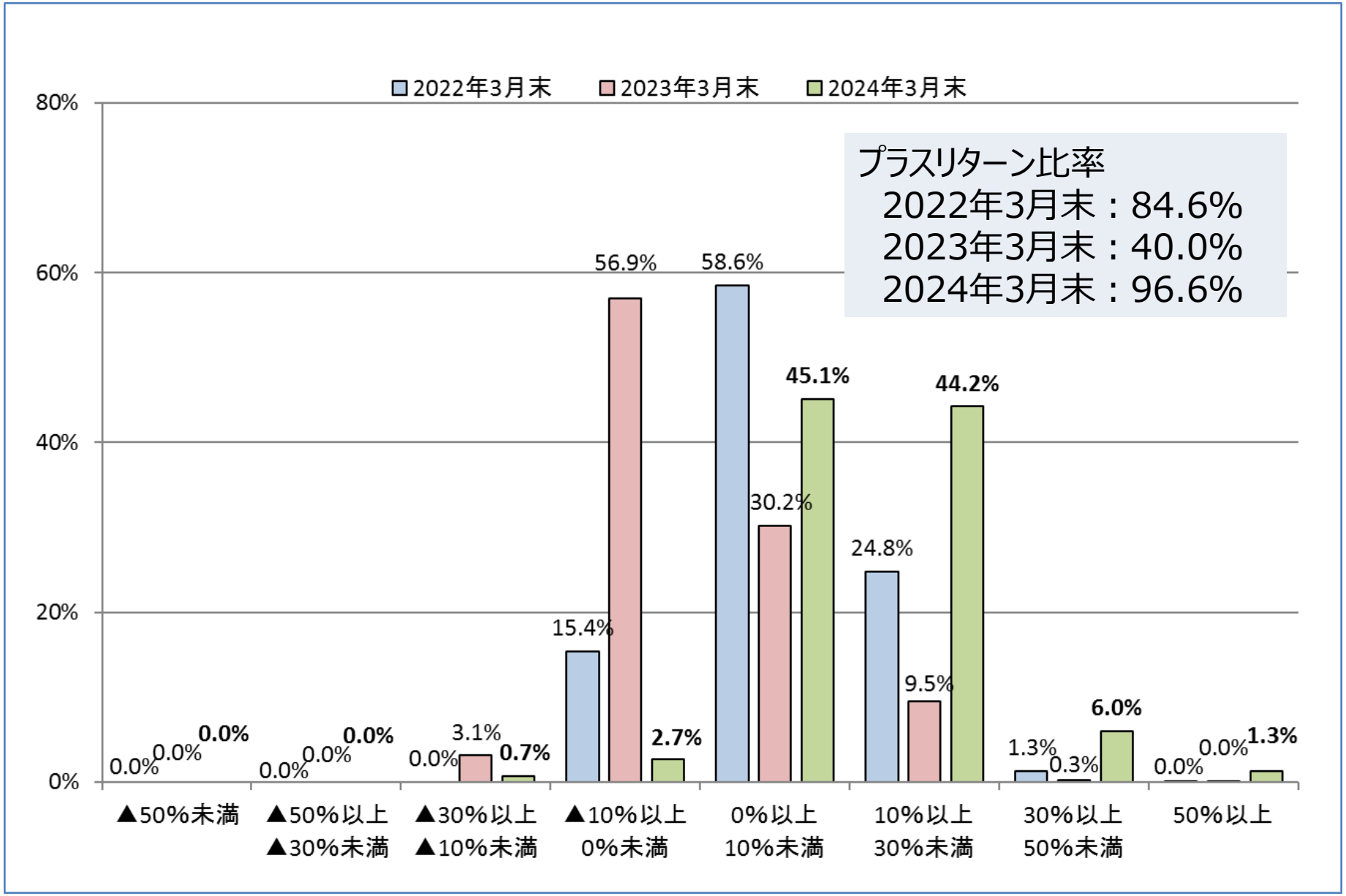
SAN-IN GODO BANK

【共通KPI】投資信託の運用損益別お客様比率



SAN-IN GODO BANK

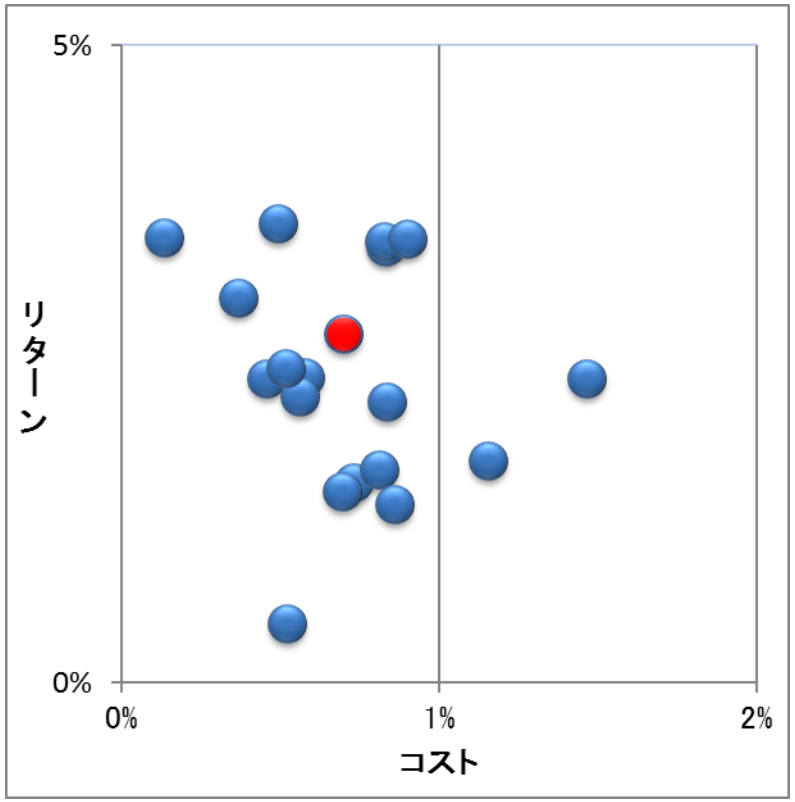
【共通KPI】ファンドラップの運用損益別お客様比率



SAN-IN GODO BANK

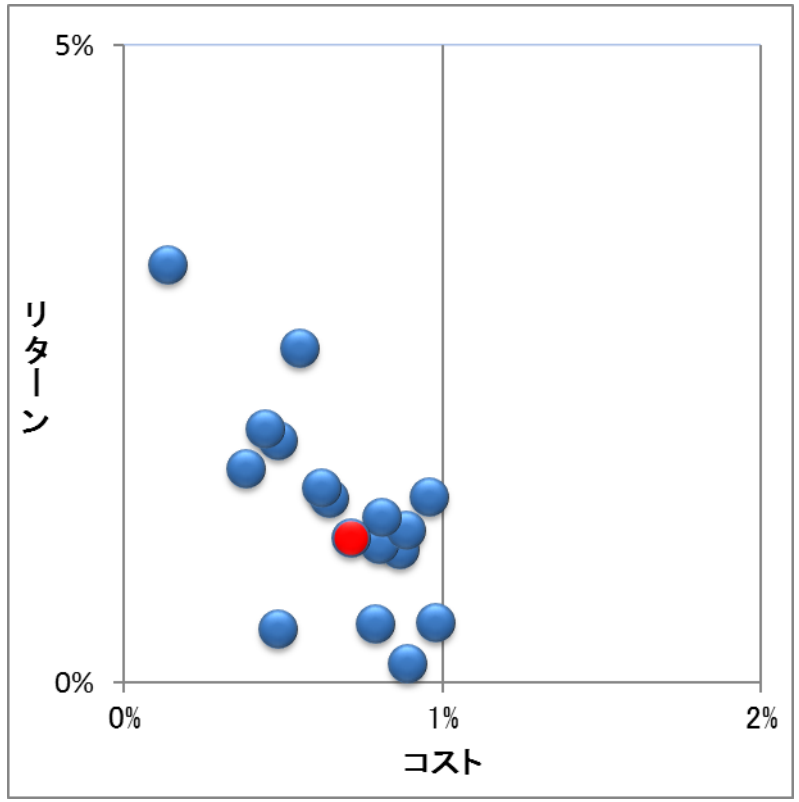
【共通KPI】外貨建保険の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン

2024年３月末　コスト・リターン



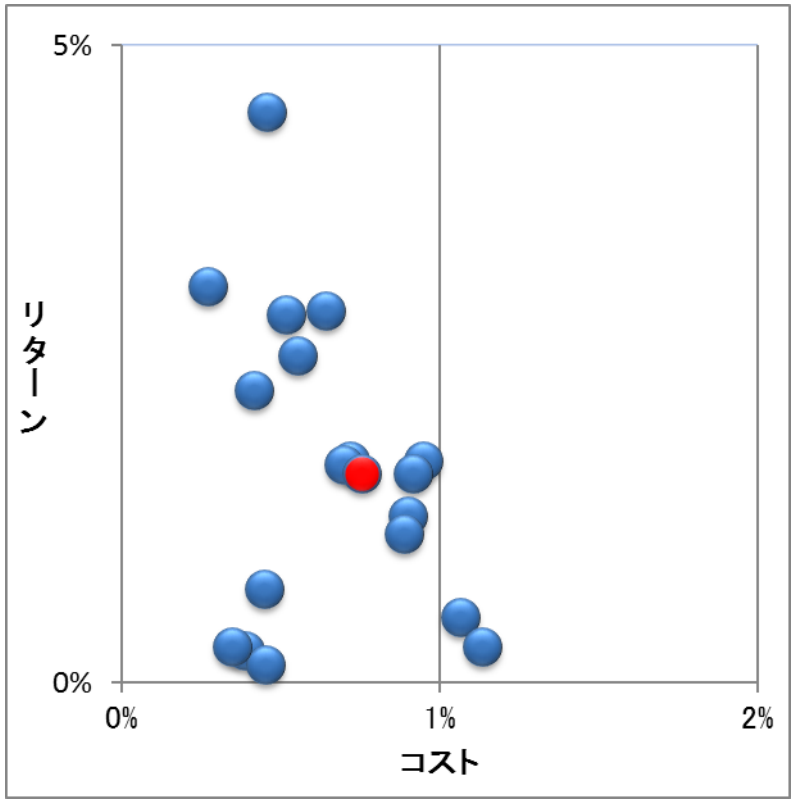
残高加重平均値	コスト	リターン
	0.70%	2.72%

2023年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値	コスト	リターン
	0.72%	1.12%

2022年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値	コスト	リターン
	0.76%	1.63%

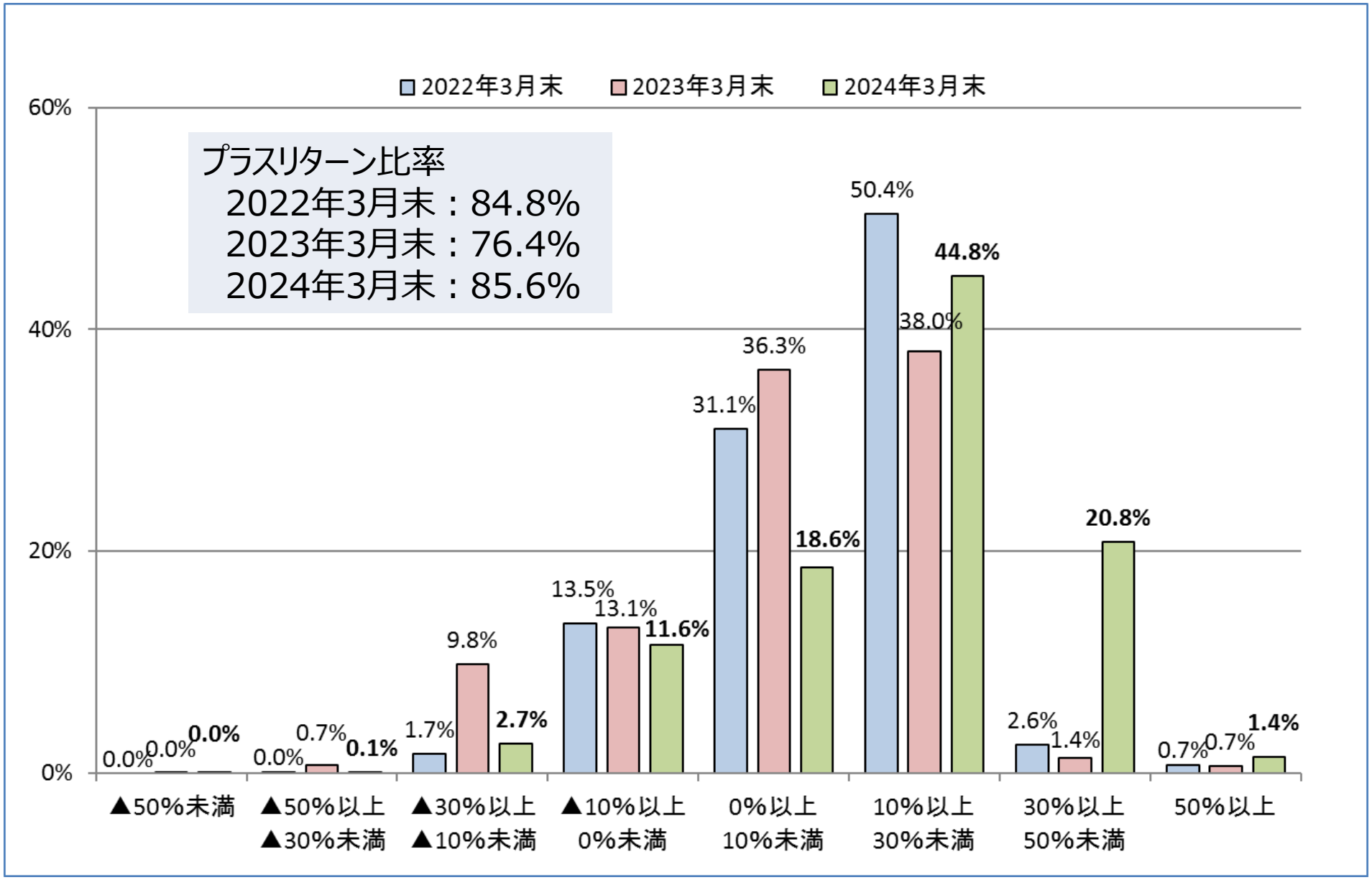
○対象銘柄：各年３月末時点における契約開始後５年以上の「預り残高上位20商品」
○コストは保険会社が支払う代理店手数料のうち新契約手数料を基準日までの契約期間（月単位）で除したものと年間の継続手数料率を使用し算出したものです。
○リターンは（基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額－契約時点の一時払保険料）÷（契約時点の一時払保険料）を年率換算したものです。

SAN-IN GODO BANK

【共通KPI】外貨建保険の預り資産残高上位20銘柄

No	商品名	コスト	リターン
1	サニーガーデン	0.58%	2.39%
2	サニーガーデンEX	0.84%	3.42%
3	しあわせ、ずっと	0.74%	1.57%
4	やさしさ、つなぐ	0.52%	0.45%
5	プレミアプレゼント	0.83%	3.45%
6	ロングドリームGOLD2	1.05%	6.19%
7	生涯プレミアムワールド4	0.84%	2.20%
8	三大陸	0.37%	3.01%
9	生涯プレミアムワールド3	0.70%	1.49%
10	夢のプレゼント	0.65%	6.93%
11	ライフロング・グランデPG	0.46%	2.38%
12	プレミアカレンシー・プラス2	0.90%	3.48%
13	プレミアカレンシー・プラス	0.57%	2.24%
14	ビーウィズユープラス	1.16%	1.74%
15	ロングドリームGOLD	0.81%	1.67%
16	デュアルドリーム	1.47%	2.38%
17	ライフロング・グランデPG2	0.50%	3.59%
18	しあわせ、ずっとNZ	0.86%	1.40%
19	みらい、そだてる	0.52%	2.46%
20	シリウスハーモニー	0.14%	3.49%

○対象銘柄：2024年３月末時点における契約開始後５年以上の「預り残高上位20商品」
○コストは保険会社が支払う代理店手数料のうち新契約手数料を基準日までの契約期間（月単位）で除したものと年間の継続手数料率を使用し算出したものです。
○リターンは（基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額－契約時点の一時払保険料）÷（契約時点の一時払保険料）を年率換算したものです。

SAN-IN GODO BANK

【共通KPI】外貨建保険の運用損益別お客様比率